

一般社団法人交通環境整備ネットワーク

第 13 期定時社員総会

次 第

1. 期 日 2021 年（令和 3 年）6 月 12 日（土）
 16 時 00 分～16 時 45 分
2. 場 所 一般社団法人交通環境整備ネットワーク事務局 分室
 千葉県八千代市上高野 1332-15

3. 議 題

報告・承認事項		ページ
1. 2020 年度事業報告の件	1 ～ 4
2. 2020 年度決算報告の件	5 ～ 8
3. 2021 年度事業計画の件	9 ～ 10
4. 2021 年度収支予算書の件	11
決議事項		
5 第 1 号議案 理事選任の件	12
6 第 2 号議案 監事選任の件	12

会費の納入のお願い

2021年度（2021年4月～2022年3月）の年会費は、次の口座に納入をお願いいたします。

- 郵便振替
口座番号 00170-6-546398
口座名称(漢字) 一般社団法人交通環境整備ネットワーク

- 銀行等からお振込みされる場合
ゆうちょ銀行(019)当座 0546398

一般社団法人交通環境整備ネットワークは、皆様の会費で運営されております。

○個人会員	年会費	3,000円
○法人会員	年会費	48,000円

2020年度 事業報告書

一般社団法人交通環境整備ネットワーク

一般社団法人交通環境整備ネットワークの12期目となった2020年は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が全世界を震撼させた一年となりました。

人々の自由な移動を確保し、人々の交流による地域の活性化やコミュニティの創造等によって、より豊かな交通文化が育まれていくことを期待して活動を行ってきた当法人にとって正に試練の年となりました。

この収束後に向けて不断の努力を重ねていくことが大切であるとの観点から、従来から行っている交通環境全般の調査研究を進めると共に、鉄道写真詩コンテストの開催、環境活動フェスへの出展等を行いました。

詳細については以下のとおりです。

1. 交通環境の調査研究

鉄道、バス等交通環境の現状に関する諸情報を収集するとともに、調査研究等を2020年11月発行の会報『地域交通を考える』第12号において公表しました。

本号は、「新型コロナウイルス感染症と公共交通」を特集としました。

『地域交通を考える』第12号の内容

【巻頭言】「新型コロナウイルス感染症と公共交通」奥田哲也（運輸総合研究所専務理事・ワシントン国際問題研究所長）

【特集「新型コロナウイルス感染症と公共交通」】

「コロナ禍の社会と人間 ～社会学的アプローチ～」田中 人（愛知学泉大学現代マネジメント学部准教授）

「人新世」における地域鉄道の意義 ～コロナ危機と災害を通じて考える～ 下村仁士（元尚絅大学文化言語学部非常勤講師）

「コロナ禍の公共交通の現状と対策」堀内重人（運輸評論家）

「小田急電鉄の新型コロナウイルス感染症の対応状況について」 猪口忠明（小田急電鉄株式会社 交通サービス事業本部安全・技術部課長）

【特別寄稿】

「鉄道を語る ～日本はどうして鉄道大国になったのか～」 大須賀頼彦（小田急電鉄株式会社 特別社友）

【論考】

「日田彦山線の災害復旧協議」入江 聡（一般社団法人交通環境整備ネットワーク 監事）

「旅客鉄道運賃・料金の変遷年史～明治・大正・昭和の終戦まで～」 原 潔（一般社団法人交通環境整備ネットワーク代表理事）

【鉄道短歌解説】

「連載 歌人の最寄駅」注釈考 その2」 塩島 翔（二松学舎大学文学部非常勤講師）

【鉄道映画解説】

「傑作鉄道映画のおすすめリスト」 羽生次郎（元 財団法人運輸政策研究機構 会長）

【海外の鉄道】

「エジプト紀行2019」 平田一彦（株式会社東武カードビジネス監査役）

【連載：鉄道法律相談】

「鉄道職員とひげ」 小島好己（翠光法律事務所弁護士）

【追悼】「沖野武弘氏を偲んで」

【作品集】鉄道写真詩コンテスト2020

2. 交通環境の整備及びその活動に対する支援協力

(1) 主催活動

①鉄道写真詩コンテスト2020（国土交通省鉄道局後援）の開催

1. 作品募集 2020年7月1日～9月30日

2. 応募総数 328作品（対前年+128）

3. 審査委員

上原 淳（国土交通省鉄道局長）

米屋こうじ（鉄道写真家）

水無田気流（詩人・社会学者）

原 潔（一般社団法人交通環境整備ネットワーク代表理事）

4. 審査結果

	名 前	題 名	住 所	撮影箇所	年齢
国土交通省 鉄道局長賞	オズキヒロトモ 鈴木啓公	ひとつだけ	東京都	JR山陰本線 玉造温泉～来待間	52
米屋こうじ賞	カマクラノドカ 鎌倉 和	雨の日大好き	静岡県	JR飯田線 水窪～向市場間	14
水無田気流賞	オオタケリカ 大竹里佳	赤カンカン	愛知県	名鉄犬山線 柏森駅付近	36
エコトラン賞	ササキヒロミツ 佐々木博光	羅針盤	青森県	津軽鉄道 飯詰駅	68
入 選	イトウ 伊藤まさひろ	小さな新幹線	東京都	JR東京駅	47
	クリハラマサタカ 栗原正隆	囚われ	大阪府	JR大阪環状線 大正～弁天町間	54
	クリハラヒロユキ 栗原弘恵	まあるい地球の片隅で	福岡県	西鉄天神大牟田線 雑餉隈～春日原間	53
	クノアチコ 久野道子	マジックアワー	愛知県	JR東海名古屋車両区	79
	ナカムラタカシ 中村高士	青空水族館	沖縄県	ゆいれーる 奥武山公園駅付近	47
	オカモトユキ 岡本由紀	ゴールテープ	東京都	ひたちなか海浜鉄道 平磯～磯崎間	45
	カクタイサキ 角田大介	おはよう	青森県	弘南鉄道弘南線 運動公園前駅	46
	シホノアサキ 志波英明	さかいめの街	東京都	南海高野線 浅香山～我孫子前間	20

5. 作品展の開催

表彰作品については以下のとおり作品展等を開催しました。

○鉄道博物館（さいたま市） 11月4日（水）～11月30日（月）

○日本現代詩歌文学館（岩手県北上市）11月7日（土）～11月30日（月）

○東武博物館（東京都墨田区） 12月1日（火）～2021年1月15日（金）

○東北福祉大学・鉄道交流ステーション（仙台市）11月4日（水）～2021年1月15日（金）Web作品展（上記期間、Webでの作品展を開催）

6. 作品集ほか

入賞作品集を作成（A4二つ折り）し、展示会等で配布。

入賞作品を使用した2021年度カレンダーを作成。Webで公開。

②環境活動フェス2020への出展

期 日：2020年11月7日（土）から11月9日（月）

9：00～21：00（最終日は17：00まで）

場 所：中央区立環境情報センター（中央区京橋3-1-1東京スクエアガーデン6階）

会場内のブースでは、「鉄道はエコ、鉄道でエコ、エコトラン」の標語とともに、環境に対する鉄道の優位性をパネルとデジタルサイネージにより発信しました。

③グリーン・インフラ官民連携プラットフォームへの参加

国は、社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能（生物の生息・生育の場の提供、良好な景観形成、気温上昇の抑制等）を活用し、持続可能で魅力ある国土づくりや地域づくりを進めるグリーン・インフラに関する取組を推進することとしています。

公共交通機関に関わる情報を得るために、政府の主催するグリーン・インフラ官民連携プラットフォームに2020年8月31日付で会員となりました。

(2) 後援・協力等の活動

本年度は、イベントの中止等により後援・協力等の活動はありませんでした。

3. 安全対策・支援事業

環境活動フェス2020において運輸エネルギー部門においての鉄道の優位性をアピールすると共に、パンフレット「鉄道は地域の架け橋です」を配布し、地域鉄道支援の広報活動を行いました。

4. 交通環境にかかる提言、出版並びに情報発信

(1) インターネットによる情報発信

①ホームページ

インターネットサイト <https://ecotran.or.jp/> で情報を発信しました。

コロナ禍のホームステイ対策として、過去の鉄道写真詩コンテスト入賞作品を一堂に会した「鉄道写真詩特設ギャラリー」を開設しました。

また、「鉄道パーパークラフト」の楽しみを発信するコーナーを設けました。

6月からは、鉄道コラムニストで当法人審議役の平野雄司氏の「鉄道あれこれ」の連載を開始しました。

②メールによる鉄道関係情報等の配信

鉄道等の地域交通関係諸情報を収集するとともに会員あてメールで配信を行いました。

本内容は、過去分も含めてホームページ (<https://ecotran.or.jp/act/info/info.html>) で確認できます。

(2) 会報『地域交通を考える』の発行

交通環境の調査研究論文及び諸情報をまとめた会報「地域交通を考える」第12号を2020年11月に発行しました。一般頒布は、ネットからの受付と共に東京神田神保町「書泉グランデ」での委託販売を行いました。

本誌は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の J-DreamIII、J-GLOBAL 等の科学技術文献データベースに収録されています。「日本の論文をさがす」CiNii Articles (<https://ci.nii.ac.jp/>) において「交通環境整備ネットワーク」、あるいは「地域交通を考える」で検索をいただくとこれまでの掲載論文のタイトル・著者をご覧いただけます。

(3) 中央区立環境情報センターからの情報発信

中央区環境情報センター主催の環境活動フェス2020に出展し、当法人の情報発信を行いました。

5. 法人のうごき

(1) 定時社員総会

日時 2020年（令和2年）6月6日（土） 15時～15時45分

場所 一般社団法人交通環境整備ネットワーク事務局 分室

出席社員数（委任状・事前議決権行使済みの者を含む） 100名（総社員数143）

報告・承認事項

1. 2019年度事業報告の件
2. 2019年度決算報告の件
3. 2020年度事業計画の件
4. 2020年度収支予算書の件

代表理事よりコロナ禍における総会の開催となり、多くの方に委任状・事前議決権行使を行っていただいたことに感謝の挨拶があった後、報告・承認事項のそれぞれの内容の説明があり、2019年度事業報告及び2019年度決算報告については、監事を代表して入江聡監事から正しく事実と認める旨の監査報告がなされた。以上の件は、満場一致で一括承認がなされた。

決議事項

第1号議案 定款の改正についての件

法人の英文表記を変更する定款の改正については、昨日までの議決権の行使により97名の賛成決議を頂戴している旨の報告があり、会場に諮ったところ、満場一致で議案のとおり改正の決議がされた。

(2) 理事会

①2020年5月8日(金) 書面決議

定款第33条の2項に基づき、定時社員総会の開催について並びに地域鉄道フォーラムの延期について、書面での決議が行われた。

②2020年9月13日(土) オンライン

コロナ禍での対応について、環境フェス2020の出展について、鉄道写真詩コンテスト2020について、『地域交通を考える』の発行について、グリーン・インフラ官民連携プラットフォームの会員に入会について、その他

③2021年1月31日(日) オンライン

鉄道写真詩コンテスト2020の開催、環境フェス2020の出展、『地域交通を考える』の発行、決算見込みについて報告、その他

④2021年3月27日(土) オンライン

定時総会議案書について、地域鉄道フォーラム、鉄道写真詩コンテスト2021の開催について、その他

(3) 会員数

2021年3月31日現在 個人会員 134名 法人会員 5名

2020年度 決算報告書

一般社団法人交通環境整備ネットワーク

収 支 計 算 書
第12期：2020年4月1日～ 2021年3月31日

単位：円

科 目	予算額 a	決 算 額				差異 a-b	備 考
		一般会計	収益事業	内部取引消去	合計b		
1. 事業活動収支							
(1) 事業活動収入							
① 受取入会金	10,000	2,000			2,000	8,000	
② 受取年会費	582,000	630,000			630,000	△ 48,000	
③ 事業収益	100,000		0		0	100,000	
④ 受取寄付金	320,000	120,000			120,000	200,000	コンテスト
⑤ 雑収入等	5,000	16,794			16,794	△ 11,794	
⑥ 他会計からの繰入額	0	0	70,000		70,000	△ 70,000	
事業活動収入計	1,017,000	768,794	70,000	0	838,794	178,206	
(2) 事業活動支出					0		
① 事業費支出	660,000	395,933	0	0	395,933	264,067	
② 管理費支出	347,000	196,928	70,000	0	266,928	80,072	
③ 他会計への繰出額	0	70,000	0		70,000	△ 70,000	
事業活動支出計	1,007,000	662,861	70,000	0	732,861	274,139	
事業活動収支差額	10,000	105,933	0	0	105,933	△ 95,933	
2. 投資活動収支							
(1) 投資活動収入	0	0	0	0	0	0	
(2) 投資活動支出	0	0	0	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	
3. 財務活動収支							
(1) 財務活動収入	0	0	0	0	0	0	
(2) 財務活動支出	0	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	
4. 予備費支出	10,000	0	0	0	0	10,000	
当期収支差額	0	105,933	0		105,933	△ 105,933	
前期繰越収支差額	577,835	534,986	42,849		577,835	0	
次期繰越収支差額	577,835	640,919	42,849		683,768	△ 105,933	

消費税等の会計処理は、税込方式による。

事業活動支出の内訳

単位:円

科 目	予算額 a	決 算 額				差異 a-b	備 考
		一般会計	収益事業	内部取引 消去	合計b		
1. 事業費							
(1)地域鉄道フォーラム等の開催	100,000	0			0	100,000	開催延期
(2)鉄道写真詩コンテストの開催	390,000	296,383			296,383	93,617	
(3)会報の作成	140,000	99,550			99,550	40,450	
(4)地域鉄道支援事業費計	30,000		0		0	30,000	
	666,000	395,933	0		395,933	270,067	
2. 管理費							
(1)旅費交通費	20,000	0			0	20,000	
(2)通信費	99,000	88,935			88,935	10,065	郵便、HP等
(3)諸会費	10,000	1,375			1,375	8,625	
(4)会議費	10,000	1,500			1,500	8,500	理事会等
(5)印刷製本費	10,000	0			0	10,000	
(6)賃借料	70,000	67,320			67,320	2,680	事務所
(7)事務用消耗品費	30,000	27,002			27,002	2,998	
(8)新聞図書費	8,000	0			0	8,000	
(9)委託費	0	0			0	0	
(10)租税公課	80,000	0	70,000		70,000	10,000	法人税等
(11)雑費	10,000	10,796			10,796	△ 796	振込手数料等
管理費計	347,000	196,928	70,000		266,928	80,072	
3. 他会計への繰出額	0	70,000			70,000	△ 70,000	
事業活動費計	1,007,000	662,861	70,000		732,861	274,139	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲 資金の範囲は、現金預金額の範囲内
2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

単位:円

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	698,835	798,768
未収入金	0	0
前払費用	0	0
立替金	0	0
資産 a	698,835	798,768
短期借入金	0	0
未払費用	0	0
未払金	70,000	70,000
預り金	0	0
前受金	51,000	45,000
負債 b	121,000	115,000
繰越収支差額 a-b	577,835	683,768

貸借対照表

2021年3月31日現在

単位:円

科目	当年度				前年度 b	増減 a-b	備考
	一般会計	収益事業	内部取引 消去	合計 a			
1. 資産の部							
(1) 流動資産							
現金預金	685,919	112,849		798,768	698,835	99,933	
未収入金				0	0	0	
前払費用				0	0	0	
立替金				0	0	0	
流動資産合計	685,919	112,849		798,768	698,835	99,933	
(2) 固定資産							
什器備品	0	0		0	0	0	
固定資産合計	0	0		0	0	0	
資産合計	685,919	112,849		798,768	698,835	99,933	
2. 負債の部							
(1) 流動負債							
短期借入金	0	0		0	0	0	
未払費用				0	0	0	
未払金		70,000		70,000	70,000	0	法人税等
預り金				0	0	0	
前受金	45,000	0		45,000	51,000	△ 6,000	会費前受け
負債合計	45,000	70,000		115,000	121,000	△ 6,000	
3. 正味財産の部							
基金	700,000	0		700,000	700,000	0	
一般正味財産	△ 59,081	42,849		△ 16,232	△ 122,165	105,933	
正味財産合計	640,919	42,849		683,768	577,835	105,933	
負債及び正味財産合計	685,919	112,849		798,768	698,835	99,933	

正味財産増減計算書

第12期: 2020年4月1日～ 2021年3月31日

単位:円

科目	当年度				前年度 b	増減 a-b	備考
	一般会計	収益事業	内部取引 消去	合計 a			
I 基金増減の部							
基金期首残高	700,000			700,000	700,000	0	
基金期末残高	700,000			700,000	700,000	0	
II 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取入会金	2,000	0		2,000	6,000	△ 4,000	
受取年会費	630,000	0		630,000	547,000	83,000	
事業収益	0	0		0	0	0	
受取寄付金	120,000	0		120,000	332,850	△ 212,850	
雑収入等	16,794	0		16,794	98,603	△ 81,809	
他会計からの繰入額	0	70,000		70,000	0	70,000	
経常収益合計	768,794	70,000		838,794	984,453	△ 145,659	
(2) 経常費用							
事業費	395,933	0		395,933	666,520	△ 270,587	
管理費	196,928	70,000		266,928	280,440	△ 13,512	
他会計への繰出額	70,000	0		70,000	0	70,000	
経常費用計	662,861	70,000		732,861	946,960	△ 214,099	
当期経常増減額	105,933	0		105,933	37,493	68,440	
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	0	0		0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0		0	0	0	
当期経常外増減額	0	0		0	0	0	
当期一般正味財産増減額	105,933	0		105,933	37,493	68,440	
一般正味財産期首残高	△ 165,014	42,849		△ 122,165	△ 159,658	37,493	
一般正味財産期末残高	△ 59,081	42,849		△ 16,232	△ 122,165	105,933	
正味財産合計	640,919	42,849		683,768	577,835	105,933	

財務諸表に対する注記

重要な会計指針

- 「公益法人会計基準」(平成20年4月11日・改正平成21年10月16日付け内閣府公益認定等委員会)に準拠しています。
- 消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2021年4月10日

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク
代表理事 原 潔 様

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク

小島好己 ⑩

入江 聡 ⑩

監 査 報 告 書
第12期：2020年4月1日～ 2021年3月31日

私は、2020年4月1日から2021年3月31日までの第12期会計年度における会計及び業務の監査を行い、その結果を次のとおり報告する。

1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査は、帳簿並びに関係書類の整合閲覧により、決算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査は、理事会及びその他の会議に出席し、必要と思われる事項について理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等により業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 財務諸表及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況及び財務状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は、事実と認める。

以上

2021年度 事業計画

一般社団法人交通環境整備ネットワーク

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の発生によって、これまでの行動様式に変更を強いられることとなりました。

収束時の交通需要動向に注視すると共に、人々の自由な移動を確保し、人々の交流による地域の活性化やコミュニティの創造等により、豊かな交通文化が育まれていくことを願い、以下の諸活動を展開します。

1. 交通環境の調査研究

地域鉄道、都市鉄道、幹線鉄道、バス等の交通環境に関する諸情報を収集し、その歴史的背景や運営方策、需要動向等、交通環境全般にわたる調査研究を行います。

調査研究の成果については会報『地域交通を考える』等を通じて広く公表を行います。

2. 交通環境の整備

環境負荷が小さく、より良い交通環境の整備を進めていくためには、今ある地域交通の状況を広く多くの方に知っていただく必要があります。

そのため、地域鉄道フォーラムの開催を計画するとともに、鉄道の魅力とその旅の楽しさを発信するために、鉄道写真詩コンテストを開催します。

(1) 地域鉄道フォーラム「観光と鉄道」の開催（計画）

期 日：2021年6月12日（土）Web 開催

後日プログラムの動画配信を予定

鉄道は古くから沿線の神社仏閣や景勝地、温泉地などに人々を誘い、地域の観光と深く結びついてきました。

新型コロナウイルス感染症の収束を視野に観光需要の喚起とその鉄道利用の促進について、ご議論をいただきます。

プログラム

1. 来賓あいさつ 国土交通省鉄道局鉄道事業課長 木村 大氏
2. 基調講演 「観光と鉄道」 観光庁観光戦略課長 片山敏宏氏
3. トークセッション「鉄道と観光を考える」

コーディネーター／東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授 矢ヶ崎紀子氏
えちごトキめき鉄道株式会社 代表取締役社長 鳥塚 亮 氏
嵯峨野観光鉄道株式会社 代表取締役社長 井上敬章 氏
津軽鉄道株式会社 代表取締役社長 澤田長二郎氏

*このテーマの地域鉄道フォーラムは、2020年6月6日（土）に開催することとし準備を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、万やむを得ず開催期日の延期を行っていたものです。

(2) 鉄道写真詩コンテスト2021の開催

鉄道写真詩とは、「鉄道写真」に「詩」を組み合わせることで鉄道の魅力やその旅情を表現する新たな芸術活動です。

本コンテストは、その登竜門としての役割を担うもので、2017年より毎年開催をしています。

コンテストの概要

- ①写真の撮影及び詩作は同一人であって、未発表のものに限ります。
- ②応募点数は一人3点までとします。
- ③写真は、鉄道を題材としたものであって単写真に限ります（組写真は不可）。銀塩写真、デジタル写真の別、カラー、モノクロの別は問いません。画像ファイルは、

JPEG 形式とし、ファイルサイズは 5MB 以内（大きい画像は 5MB 以内に圧縮）とします。

④詩は、自由詩、散文詩のいずれも可。一行詩から、20 行未満の詩であって、20 字×20 行=400 字以内とします。

表彰

入賞（各賞、表彰状及び副賞 20,000 円ギフトカード）

国土交通省鉄道局長賞

米屋こうじ賞

水無田気流賞

エコトラン賞

入選（若干数、表彰状及び副賞 10,000 円ギフトカード）

作品募集期間 自 2021 年 7 月 1 日

至 2021 年 9 月 30 日

受賞作品の発表 2021 年 10 月 31 日

受賞作品の展示（予定） 東武博物館・鉄道博物館・日本現代詩歌文学館・東北福祉大学 鉄道交流ステーション

このほかセミナー・トレイン等の開催を検討すると共に、国、地方公共団体、大学、鉄道会社等の交通環境整備に資する諸活動への参加、後援及び協力を行います。

3. 地域鉄道支援事業

地域鉄道に対して法律相談や安全対策等の支援を行います。

4. 交通環境にかかる提言、出版並びに情報発信

(1) インターネットによる情報発信

インターネットホームページ <https://ecotran.or.jp/> を使って鉄道の魅力をはじめ様々な情報発信を行うとともに、鉄道諸情報等を収集し、会員へのメールによる情報配信を行います。

ホームページにおいては「デジタル図書館」を開設し、会報データの他、音源データや画像データ等の公開を行います。

(2) 会報『地域交通を考える』の発行

交通環境調査研究の成果及び地域鉄道等の諸情報をまとめた会報『地域交通を考える』第 13 号を発行します。発行は、11 月を予定しています。

本誌『地域交通を考える』は科学技術文献として国立研究開発法人科学技術振興機構のデータベースに毎年度収録され、2015 年度発行以降の内容について「CiNii Articles」(<https://ci.nii.ac.jp>) や「J-GLOBAL」(<https://jglobal.jst.go.jp/>) でも検索が可能となっています。

(3) 中央区立環境情報センターからの情報発信

中央区立環境情報センターを利用して、交通環境に関する情報を発信していきます。

2021年度 収支予算書

単位:円

項目	一般会計	収益事業	内部取引消去	当年度予算額合計	前年度予算額合計
1. 事業活動収支					
(1) 事業活動収入					
①受取入金	10,000			10,000	10,000
②受取年会費	600,000			600,000	582,000
③事業収益		100,000		100,000	100,000
④受取寄付金(協賛金)	120,000			120,000	320,000
⑤雑収入等	5,000			5,000	5,000
⑥他会計からの繰入額	0	0		0	0
事業活動収入計	735,000	100,000		835,000	1,017,000
(2) 事業活動支出					0
①事業費支出	480,000	30,000		510,000	660,000
②管理費支出	245,000	70,000		315,000	347,000
③他会計への繰出額	0	0		0	0
事業活動支出計	725,000	100,000		825,000	1,007,000
事業活動収支差額	10,000	0		10,000	10,000
2. 投資活動収支					
(1) 投資活動収入	0	0		0	0
(2) 投資活動支出	0	0		0	0
投資活動収支差額	0	0		0	0
3. 財務活動収支					
(1) 財務活動収入	0	0		0	0
(2) 財務活動支出	0	0		0	0
財務活動収支差額	0	0		0	0
4. 予備費支出	10,000	0		10,000	10,000
当期収支差額	0	0		0	0
前期繰越収支差額	640,919	42,849		683,768	577,835
次期繰越収支差額	640,919	42,849		683,768	577,835

事業活動支出の内訳

単位:円

項目	一般会計	収益事業	内部取引消去	当年度予算額合計	前年度予算額合計
1. 事業費					
(1)地域鉄道フォーラム等の開催	80,000			80,000	100,000
(2)鉄道写真詩コンテストの開催	300,000			300,000	390,000
(3)会報の作成	100,000			100,000	140,000
(4)地域鉄道支援事業		30,000		30,000	30,000
事業費計	480,000	30,000		510,000	666,000
2. 管理費					
(1)旅費交通費	5,000			5,000	20,000
(2)通信費	99,000			99,000	99,000
(3)諸会費	10,000			10,000	10,000
(4)会議費	10,000			10,000	10,000
(5)印刷製本費	5,000			5,000	10,000
(6)賃借料	70,000			70,000	70,000
(7)事務用消耗品費	30,000			30,000	30,000
(8)新聞図書費	1,000			1,000	8,000
(9)委託費	0			0	0
(10)租税公課	10,000	70,000		80,000	80,000
(11)雑費	5,000			5,000	10,000
管理費計	245,000	70,000		315,000	347,000
3. 他会計への繰出額	0	0		0	0
事業活動費計	725,000	100,000		825,000	1,007,000

第1号議案 理事選任の件

現在理事を務める候補番号1から10は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので再選任をお願いします。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴
1	原 潔 (昭和23年9月28日)	運輸省、国土交通省を経て千葉都市モノレール取締役運輸部長、日本民営鉄道協会総務広報部長、(財)運輸政策研究機構運輸政策研究所研究員を務める。鉄道史学会会員。平成21年3月より当法人専務理事、平成27年より代表理事(現在)
2	齋藤 実 (昭和25年9月29日)	運輸省、日本鉄道建設公団、運輸施設整備事業団、国土交通省を経て、東武鉄道株式会社鉄道事業本部計画管理部参事役を務める。平成21年3月より当法人理事、平成27年より専務理事(現在)
3	向後功作 (昭和38年2月5日)	銚子電気鉄道次長、銚子市観光プロデューサー等を経て、LLC Harmony 代表。総務省地域力創造アドバイザー、関東運輸局地域公共交通マイスター、放送大学非常勤講師を務める。平成21年3月より当法人常務理事、令和元年より理事(現在)
4	吉田千秋 (昭和39年11月24日)	富山地方鉄道、万葉線株式会社を経て、2008年4月よりひたちなか海浜鉄道株式会社取締役社長。関東運輸局地域公共交通マイスターを務める。平成21年3月 当法人理事、平成22年7月より常務理事(現在)
5	田中 人 (昭和43年6月23日)	愛知学泉大学准教授・慶應義塾大学非常勤講師。社会学者、社会哲学者(現代コミュニティ論・まちづくり論など)。平成21年3月より当法人理事(現在)
6	藤本昌弘 (昭和44年4月19日)	鉄道等の乗車券全般にわたるデザインと硬券印刷を手がけると共に鉄道関連グッズの開発、発売によって地域鉄道の支援を行う。関東交通印刷株式会社代表取締役。平成25年6月より当法人理事、令和元年より地域鉄道支援事業本部長を兼務(現在)
7	唐崎好彦 (昭和29年10月1日)	日本鉄道建設公団入社、運輸省鉄道監督局、国際協力事業団、九州・北陸新幹線建設局、鉄道・運輸機構広報課長、監査室長、業務・用地統括役、同機構健康保険組合常務理事等を務める。平成23年6月より当法人監事、平成27年より理事(現在)
8	山口禎一 (昭和28年1月18日)	「航空・鉄道事故調査委員会鉄道事故調査官、北海道運輸局・北陸信越運輸局で鉄道部長、鉄道・運輸機構鉄道助成部担当部長、小田急電鉄安全・技術部担当部長等を経て(一財)休暇村協会。平成28年8月より当法人審議役、令和元年より常務理事(現在)
9	澁谷房子 (昭和31年6月4日)	津軽鉄道(株)入社後総務及び経理、企画部門を担当、管理・企画グループを統括する執行役員を経て、現在同社社長付顧問。平成23年4月より当法人審議役、平成元年より理事(現在)
10	上岡佳子(関西佳子) (昭和38年1月21日)	野村證券を経て、水間鉄道に入社。同社総務部長、社長、会長を歴任。平成28年12月より当法人審議役、平成元年より理事(現在)

第2号議案 監事選任の件

監事1名の選任をお願いします。

当法人の監事は任期4年となっており、小島好己監事と入江聡監事との2名体制で執行しておりますが、小島好己監事が任期満了となりますので再選任をお願いします。

氏名 (生年月日)	略歴
小島好己 (昭和46年2月19日)	平成12年東京弁護士会登録、よしき法律事務所、東京神谷町綜合法律事務所を経て翠光法律事務所を設立し、同事務所弁護士。千葉県後期高齢者医療連合情報公開・個人情報保護審査会委員、法曹レールファンクラブ企画担当車掌、東洋経済オンラインにおいて、鉄道に関する論評を行う。平成25年より当法人監事(現在)